

敦賀市議会

# 議会だより

3月  
定例会

## CONTENTS

新議員紹介・・・・・・・・・・ 2  
常任委員会審査報告・・・・・・・・ 3～6  
特別委員会中間報告・・・・・・・・ 7  
一般質問・・・・・・・・・・ 8～12  
審議結果一覧・・・・・・・・・・ 13  
議会日誌、6月定例会の日程・・・ 14



令和元年5月7日撮影

敦賀市議会新体制スタートです

みなさんの声を市政に！  
新議員 24人紹介



はやし まさお  
林 正男  
8期 72歳  
同志会  
平和町



たていし たけし  
立石 武志  
6期 71歳  
同志会  
若葉町3丁目



ふりがな  
氏名  
期数 年齢  
所属会派  
住所

こんだいじはるみ  
今大地晴美  
6期 68歳  
無所属  
本町1丁目



やまもと たかこ  
山本 貴美子  
6期 54歳  
日本共産党  
敦賀市会議員団  
新和町1丁目



ありま しげと  
有馬 茂人  
5期 50歳  
市政会  
元町



いずみ あきら  
和泉 明  
4期 62歳  
市政会  
三島町2丁目



うま きよかず  
馬 渕 清和  
4期 49歳  
市政会  
櫛川



まえがわ かずはる  
前川 和治  
4期 41歳  
愛教会  
沓見



きたむら しんじ  
北村 伸治  
3期 69歳  
市政会  
沓見



たなか かずよし  
田中 和義  
3期 55歳  
市政会  
刀根



ふくたに まさと  
福谷 正人  
3期 51歳  
市政会  
和久野



おつか ひろし  
大塚 佳弘  
2期 64歳  
公明党  
野神



いしかわ えいち  
石川 栄一  
2期 60歳  
市政会  
若葉町1丁目



なかの ふみお  
中野 史生  
2期 60歳  
市政会  
山



あさの ひろし  
浅野 好一  
2期 59歳  
市政会  
沓見



とよだ こういち  
豊田 耕一  
2期 45歳  
同志会  
疋田



まつみや まなぶ  
松宮 学  
1期 67歳  
日本共産党  
敦賀市会議員団  
公文名



いまわ ひろし  
今川 博  
1期 64歳  
市民クラブ  
谷口



なかもち きょうこ  
中道 恭子  
1期 61歳  
公明党  
木崎



はやし けいこ  
林 恵子  
1期 61歳  
市政会  
市野々町1丁目



かわばた こういち  
川端 耕一  
1期 60歳  
愛教会  
公文名



なわて ひろかず  
縄手 博和  
1期 49歳  
市政会  
市野々町2丁目



やまもと たけし  
山本 武志  
1期 47歳  
市民クラブ  
ひばりヶ丘町



みに まゆみ  
三國 真弓  
1期 40歳  
愛教会  
清水町1丁目

令和元年5月7日現在 ※期数・年齢順に掲載しています。今期の議員の任期は平成31年4月30日から令和5年4月29日までです。

## 予算決算 常任委員会

### 〔第2号議案〕

平成30年度敦賀市一般会計補正予算（第8号）

### 質疑

◎原子力防護対策施設等整備事業費について

**問** 松原小学校区と中央小学校区内の避難行動要支援者の屋内避難施設として市立体育館を選んだ理由は。

**答** 対象地域内のほかの公共施設も含め、町内ごとの対象者数と割り振り関係を比較検討し、収容施設の規模から市立体育館とした。

◎小学校空調設備改修事業費について

**問** 今回の空調設備改修により、市内すべての小学校の音楽室に空調が設置されるのか。

**答** 平成33年（令和3年）に角鹿小学校に統合される敦賀北、赤崎、咸新小学校への設置は予定していない。

**問** 角鹿小学校に統合されるから空調を設置しないとすると、他の小学校の音楽室との環境に差ができてしまう。

空調が必要ならば設置したほうがよいと考えるがいかがか。

**答** 空調を新設で設置するのではなく、休校中の学校に設置されているものを使用するなど様々な議論をしているので、対応策については今後も考えていきたい。

### 自由討議

**意見** 子どもたちが安心して学校生活や保育、幼稚園生活を送れるよう、順次、特別教室に空調設備を設置するという方針を確認することができた。



### 討論

**反対** 消費税の増税は低所得者への負担が重い税金だ。この増税策の影響を緩和させることを目的とした子育て世帯等負担軽減プレミアム付商品券発行事業費を含む一般会計補正予算案には反対である。

### 採決

賛成多数  
原案どおり認めるべきものと決定

〔第10号議案〕  
平成31年度敦賀市一般会計予算

### 質疑

◎自主防災会育成補助金について

**問** 市内の自主防災会の設立状況を伺う。

**答** 平成31年1月31日現在で、131区の内、89区で設立されている。区のカバー率が67・9%、人口カバー率が90・0%である。

**問** 未設立の区に対し、どのように呼びかけを行っているのか。

**答** 人口の少ない区が残っている状況であり、区長連合会の総会等で設立の呼びかけを行っている。自主防災会設立に限らず、防災訓練や広域避難先視察研修等を通じて、防災に関する意識が高まるよう取り組んでいく。

◎レンタサイクル拠点整備事業費について

**問** サイクルポート9箇所の場所と自転車の種類と1台あたりの単価は。

**答** 設置場所は国の景観まちづくり刷新支援事業を活用することから中心市街地における整備を計画しており、敦賀駅前立休駐車場内、白銀交差点、気比神宮

前、神楽交差点、博物館駐車場、漁協前広場、きらめきみなと館前、赤レンガ倉庫駐車場、新しく整備されるムゼウム周辺の計9箇所を予定している。

自転車の種類については、ノーマルタイプの電動アシスト自転車1台あたり税込約15万円のを50台と、スポーツタイプの電動アシスト自転車1台あたり税込約20万円のもの10台、計2種類を想定している。

### 自由討議

**意見** 中池見管理運営費について、基金があと4、5年でなくなる中で、議会としても先進地を視察し、今後どうすれば管理運営費を削減していけるのか、アイデアを出していかなければならないと思う。

### 討論

**反対** 北陸新幹線は必要ないとする市民の声が多い中で、北陸新幹線関係経費、北陸新幹線開業に向けた受け皿づくりとしての敦賀ムゼウム整備事業費には納得していない市民も多い。そういった中、ねたきり老人等介護福祉手当支給費の福祉関係予算を削減するなどの、当予算案には賛成できない。

### 採決

賛成多数  
原案どおり認めるべきものと決定



**本会議** [議案の委員会付託]  
議案を詳しく検討するため、議長が各委員会へ審査を付託

**委員会審査**  
付託議案の説明→ [質疑]  
→議員同士の自由討議→ [討論]  
→賛成か反対かを表明→ [採決]

**本会議** [委員長報告]  
審査を行った各委員会の委員長が、審査の経過と結果を報告  
→ [質疑] → [討論] → [採決]

● **総務民生**  
● **常任委員会**

「第20号議案」  
敦賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正の件

**質疑**

**問** 時間外勤務の上限時間を規則で定めるといふことだが、災害発生時などは、時間に関係なく対応しなければならぬこともあるため、時間の縛りはきつく設けられないほうがよいのではないか。

**答** 通常業務と、その例外業務、さらに特例業務の3段階で規則に定めることを想定しており、大規模災害への対応は特例業務として、上限時間の規定が適用されないこととなる。

**討論**

**賛成** 時間外勤務の上限時間については、厳しく規定することでサービス残業につながるという懸念もあるが、規則において3段階に場合分けされ、特例も規定されるということであるため、賛成である。

**採決**

全会一致  
原案どおり認めるべきものと決定

「第21号議案」  
敦賀市公共施設整備基金条例の一部改正の件

**質疑**

**問** 元々ある公共施設整備基金と公共施設維持補修基金を合わせて1つの基金にすることにより、維持補修のための財源の状況が、見えにくくなってしまうのではないか。

**答** 決算認定の際には説明させていたが、基金の充当先は確認しにくい部分もあるため、必要に応じて、基金を充当した事業等の報告をしたいと考えている。

**採決**

全会一致  
原案どおり認めるべきものと決定

「第38号議案」  
損害賠償の額の決定及び和解の件

**質疑**

**問** 損害賠償金の財源として、保険金による補填はあるのか。

**答** 市が加入している、全国市長会市民総合賠償補償保険で全て対応できるため、市の持ち出しはない。

**採決** 全会一致  
原案どおり認めるべきものと決定

「請願第1号」

「消費税を上げるべきではない」の意見書を、国へ提出を求める請願

**意見**

消費税を上げるのは、今後の社会保障のためであり、国会で議論されて税率10%という結論になっている。今さら、消費税を上げるべきではないという意見書を、市から出すのはおかしいのではないか。

**意見**

「いま上げるべきではない」という意見書だが、内容は消費税を上げること自体に反対するものであり、社会情勢がどうなれば上げるべきなのかということが書かれていないため、「いま上げるべきではない」という意見書としては認められないのではないか。

**採決**

賛成なし  
不採択とすべきものと決定



「請願第2号」  
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の実行を求める意見書提出に関する請願

**意見**

負担がなくなればよいという理想はあるが、現実には、日本を守ってもらうためにはいけないという現状もあるため、この意見書を提出するのは難しい。

**意見**

「基地の整理・縮小・返還を積極的に促進する」という文言が入っているが、現時点でこれが可能かどうかということを見ると、意見書は出せないと思う。

**採決**

賛成なし  
不採択とすべきものと決定

「請願第3号」

国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願

**意見**

消費税増税は、将来の負担軽減や少子化対策・社会保障の充実のために行われるものであり、これをなくすと社会保障や少子化対策などが後退する懸念があるため、予定通り消費税は上げるべきであると思う。

**採決**

賛成なし  
不採択とすべきものと決定

## 産経建設 常任委員会

### 〔第19号議案〕

敦賀市工場立地法に基づく緑地等に  
関する準則を定める条例制定の件

#### 質疑

**問** 既存の工場を増設する場合、工場全体に対して条例案に定められている緑地及び環境施設面積率が適用されると考えればいいのか。

**答** 既存の工場を増設する場合の緑地及び環境施設面積率については本条例案中、附則 経過措置の部分で規定している。

一般的に、既存の工場を含めて増設する場合、増設面積も含めて緑地及び環境施設面積率が適用される。

ただし、昭和49年6月28日以前の工場については国の工場立地法 準則に、経過措置として緩和措置の計算式が規定されており、計算式の面積率に本条例案の緑地及び環境施設面積率を置き換えて計算する形になる。



#### 討論

**反対** 工場の公害等から環境を守るという意味で当時定められたものであり、緩和措置をはかることについて賛成できない。

**賛成** 敦賀市は工場立地が難しい環境である。既存の工事の増設や産業団地等のことを考えると、緩和措置の内容も許容範囲であるため賛成したい。

#### 採決

原案どおり認めるべきものと決定

賛成多数

### 〔第35号議案〕

人道の港敦賀ムゼウム新築工事請負契約の件

#### 質疑

**問** 契約書に、「資材が高騰した場合の契約金額について別途協議する」等の記載をしているのか。

**答** 資材の調達に関して価格が大幅に変更する場合は、契約金額を見直すことを契約約款で記載している。

**問** 下請け業者として市内業者に優先的に発注していただけるような契約になっているのか。

**答** 入札時に特記仕様書というものを提示しており、下請け業者については、なるべく市内業者に発注していただくよう指示している。

#### 討論

**反対** 平成30年12月議会及び平成31年1月臨時議会においてムゼウム建設に反対している。そのつど理由を述べてきたが、費用対効果がなく、市にとっても、市民にとつてもさほどメリットがない。今後市に禍根を残すことにならないため反対である。

#### 採決

可否同数

委員長裁決により、原案どおり認めるべきものと決定

### 〔第36号議案〕

人道の港敦賀ムゼウム機能拡充に係る展示製作業務請負契約の件

#### 質疑

**問** 下請け業者として市内業者に優先的に発注していただけるような契約になっているのか。

**答** 落札した業者に対して、可能な限り市内業者を含めて検討していただくよう依頼している。

**問** モニュメントはこの契約に含まれているのか。

**答** 今定例会で上程している議案にモニュメントの契約は含まれていない。モニュメントについて様々な御意見をいただいていることから、ゼロベースで検討し、夏ごろまでに詳細を示させていただきたいと考えている。

#### 討論

**反対** 第35号議案についても反対した。関連した議案であるため第36号議案についても反対である。

#### 採決

可否同数

委員長裁決により原案どおり認めるべきものと決定



敦賀ムゼウム4棟復元外觀パース

## 文教厚生 常任委員会

### 〔第27号議案〕

敦賀市立学校設置条例の一部改正の件

### 質疑

**問** 条例の施行期日は平成33年（令和3年）4月1日だが、現時点で条例改正をするのは、附則の準備行為があるからか。

**答** そのとおりである。開校は平成33年（令和3年）4月1日だが、国への申請等の関係から、事前に改正をお願いしたい。

**問** 提案理由の中の「児童生徒のよりよい学習環境の向上」とあるが、具体的な内容は。

**答** これまで以上の小中一貫教育の推進を図ることや今よりもよい設備の中で教育を受けることである。

### 採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定



### 〔第28号議案〕

敦賀市病院事業の設置等に関する条例の一部改正の件

### 質疑

**問** 消費税が上がらず、据え置きとなった場合はどのような対応になるのか。

**答** この条例を元に戻す条例改正の件を、改めて議会に諮るという対応となる。

### 採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

### 〔請願第4号〕

幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出に関する請願

**意見** 国として財源を確保し、しっかりと準備をして無償化になったと思うので、改めて国へ要望する必要があると考える。

**意見** 無償化を進めるのであれば、同時にそれを受け入れる保育士等職員の処遇改善などが必要だと思う。また、この請願事項については、様々などこ

### 討論

ろから声を上げることも大事なことだと思う。

**賛成** 意見書を出すことについては何も支障がなく、子どもたちのためになると思うので賛成である。

**反対** 財政措置等について、既に国が対応すると宣言しているものが多くあるので、あえて今この時点で請願を採択する必要はないと考える。

### 採決 賛成少数

不採択とすべきものと決定

利用方法等について所管事務調査を行っていた、病児・病後児保育施設が4月8日からオープンした。



病児・病後児保育施設「はびけあ」

## 請願・陳情は どなたでもできます

請願・陳情とは……

市政について、市民のみなさんが直接市議会に意見や要望できる制度です。紹介議員を必要とするものを請願、紹介のないものを陳情といいます。

提出期限は、各定例会の告示日（開会日の1週間前）の前日、午後5時です。

※陳情は、議会運営委員会で内容を確認し、全会一致で認められたものは、請願と同じ取り扱いとなり、審査することになります。それ以外は全議員に写しを配付します。

※郵送による陳情は認めておりません。

※請願、陳情の処理結果については、後日文書にて提出者に通知します。

### 〔書式例〕

年月日

請願（陳情）書

敦賀市議会議長 殿

紹介議員（請願のみ）

住所 ……………

氏名 ……………

……………について

請願（陳情）趣旨

……………

請願（陳情）事項

1 ……………

2 ……………



## 原子力発電所 特別委員会

もんじゅ廃止措置に係る連絡協議会について

### 質疑

**問** 高速炉開発の戦略ロードマップの説明を受けた件について、国が主体的に取り組むことやもんじゅ周辺での具体的取り組みの説明などを求めたとあるが、いつまでに、どうするということをはっきりとさせる必要があると思うがいかがか。

**答** いつまでにといい回答はなかったが、引き続き具体的な取り組みについて強く求めていきたいと考えている。

もんじゅに係る1000名の雇用の維持について

### 質疑

**問** 1000名の雇用を維持するために、どのように確認し状況の把握をしているのか。

**答**もんじゅ関連の雇用については毎月報告を受けており、1月末で1162人と聞いている。また、文部科学省との連絡会議において、雇用の

現状や今後について意見をさせていた  
だいている。

## 新幹線対策 特別委員会

並行在来線について

並行在来線会社への出資金規模は第1次出資額5億円程度、第2次出資額15億円程度の総額20億円程度であり、それぞれ県、市町、民間とで負担しあうことについての説明があり、状況の近い富山県の事例を参考とした場合の敦賀市の負担規模は、約2千万円程度となる見込みが示された。

### 質疑

**問** 準備会社の設立を1年前倒しすることによってかかる経費はどれくらいと見込んでいるのか。開業までのトータル的な経費は、1年前倒しの計画と、当初考えていた計画とで同じになるという考え方でよいか。

**答** 県の説明の中では、3千万円程度を1年間の経費としてみている。1年前倒しすることで、JRからの出向社員とプロパー社員との入れかわりが早まる影響から経費負担は少なくなる等の理由に

よりトータル的には同じになる。

**問** 観光列車は、どこも内情は厳しいと言っている。例えばこういった方向でやりたい、というような案があるのかどうか伺いたい。

**答** 採算性も地形的な部分も含めて、福井県内の場合はなかなか難しいかもしれないが、旅行会社やエージェントと協議しながら採算性も含めて今後具体的な検討に入る、との話が県の事務局で出ている程度である。

深山トンネル掘削土のひ素検出に係る経緯について

中池見湿地のすぐ脇の山を通過する延長約800メートル弱のトンネル掘削の際に、基準値を超えるひ素を含む掘削土を搬出したとの報告があった。

### 質疑

**問** ひ素の発生原因は。

**答** 山の中に発生していた自然由来のもので、人工的なものではなく元々あったところを、トンネルで掘削した。産業廃棄物となるので、基準値を超えているものについては、適正な手続をとって、処分する対応をしている。

## 市庁舎建設対策 特別委員会

市庁舎建設に係る経過報告について

### 質疑

**問** 平成33年度以降の地方財政措置に関連し、建設工事工程はタイトであるが、敦賀市は、市庁舎と消防庁舎が一体であり、国としての解釈はどうか。

**答** 市庁舎と消防庁舎を別々の工事で進めることができればよいが、困難であり、一体的に捉え、消防庁舎の緊急防災減災事業債のほうにスケジュールが引張られる形で平成32年度末の完成を目指していきたいと考えている。

**問** 工事進捗に伴う庁舎出入口の変更や、駐車位置、来庁者の動線等についての市民への周知はどう考えているのか。

**答** 適宜、工事の進捗状況により、広報つるがなどでお知らせをしていきたいと考えている。立体駐車場がある西側が正面玄関の代わりになるため、十分、周知徹底を図っていきたい。また、来庁者における安全面等、工事業者等を通じ、しっかりと安全対策を行うよう周知していきたい。

敦賀市議会 検索 [すべての代表・一般質問を動画で視聴できます。](#)

## 一般質問 項目一覧

### ◎北 條 正 議員

- 1 原子力行政と地域振興について
  - (1) もんじゅ廃炉の影響
  - (2) 国のエネルギー政策と地域振興
  - (3) エネルギー研究開発拠点化
  - (4) 試験研究炉と水素社会実現
- 2 北陸新幹線に向けた観光振興について
  - (1) 観光振興の推進体制
  - (2) 宿泊者数増加に向けた取り組み
- 3 公文書管理と条例制定について
  - (1) 現行の文書管理
  - (2) 公文書管理条例の制定
- 4 防災教育と総合防災訓練について

### ◎豊 田 耕 一 議員

- 1 敦賀市立地適正化計画について

### ◎大 塚 佳 弘 議員

- 1 敦賀市のバリアフリー化によるまちづくりについて
  - (1) 差別解消法からみるバリアフリー対応
  - (2) 敦賀市交通バリアフリー基本構想の振り返り
  - (3) 改正バリアフリー法に対する取り組みの提案
- 2 障がい者生活介護通所施設等の拡充について
  - (1) 障がい者福祉サービスの生活介護等の現状と課題
  - (2) 今後の生活介護通所施設等の拡充の取り組み
- 3 新水道ビジョンについて
  - (1) 敦賀市新水道ビジョンの策定

### ◎中 野 史 生 議員

- 1 保育園の現状と今後のあり方について
  - (1) 現状と課題の解消には
  - (2) 保育料（幼児教育）無償化
- 2 誘客による受け皿づくりと市民の憩いの場について
  - (1) オンリーワンの考え方とアピール
  - (2) 歴史遺産の保護と観光客誘導
  - (3) 誘客と市民の憩いの場とのマッチング
- 3 レンタサイクル拠点整備について

### ◎立 石 武 志 議員

- 1 原子力などエネルギー政策について
- 2 民間最終処分場問題の今後について

### ◎今大地 晴 美 議員

- 1 敦賀ムゼウムについて
- 2 中池見湿地について
- 3 学校における性教育について

### ◎浅 野 好 一 議員

- 1 園庭、校庭の芝生化について
  - (1) 保育園、幼稚園の園庭芝生化
  - (2) 小学校校庭芝生化
- 2 スマート農業について
  - (1) 国内、県内の取り組み事例
  - (2) 敦賀市内への可能性
  - (3) 導入支援策
  - (4) 獣害対策へのIOT導入

### ◎山 本 貴 美 子 議員

- 1 地域を元気にする政策について
  - (1) 地域産業振興条例と住宅リフォーム助成制度
  - (2) 公契約条例
- 2 子育て環境の改善について
  - (1) 幼児が遊べる施設の拡充
  - (2) 公立保育園の改築、改修
- 3 新幹線開業に伴う在来線の第三セクター化の問題について
  - (1) 在来線の第三セクター化の詳細
  - (2) 市民の足を守る対策

### ◎石 川 栄 一 議員

- 1 地域活性化のための集客交流拠点の推進について

### ◎山 崎 法 子 議員

- 1 「第4期敦賀市地域福祉計画」策定について
- 2 子育て支援について
- 3 障害者支援について

### ◎馬 淵 清 和 議員

- 1 景観まちづくり刷新支援事業について
  - (1) 立体駐車場整備事業
  - (2) レンタサイクル拠点整備事業
  - (3) 人道の港交流施設整備事業
- 2 ハーモニアスポーツ構想策定事業について
  - (1) インフラ分野の道路網整備計画
  - (2) エネルギー分野の調和型水素社会形成計画
  - (3) 産業分野の産業間連携推進計画

### ◎前 川 和 治 議員

- 1 図書館について
- 2 市営駐輪場について
- 3 地域活性化策について
- 4 移住定住促進について
- 5 市営住宅について

### ◎田 中 和 義 議員

- 1 街路樹管理について
- 2 ムゼウム移転新設について

### ◎北 川 博 規 議員

- 1 生活実態把握と現状について
- 2 角鹿小中学校について
- 3 虐待への対応について



## 一般質問



北條 正

(市民クラブ)

### 公文書管理と条例制定について

## 問

現行の公文書管理について課題は何か。

## 答

昭和55年に制定した敦賀市文書規程に基づき管理しているが、規程の保存年数以上の文書が散見される。また、現状では保存年数の見直しが定期的に行われておらず、文書がふえると認識している。さらに、歴史的文書の判断基準が明確にされていないといった課題がある。

## 問

市庁舎建てかえに伴う文書管理のあり方についてどう考えるか。また、今後、公文書管理の条例化が必要に思うがどうか。

## 答

現在、庁舎建てかえに際しては、文書規程に基づき公文書を適正に保存、廃棄、管理するため市庁舎文書管理ワーキンググループを設置して検討を重ねている。条例化については、公文書管理法に基づいて条例化について研究していきたい。

## 一般質問



豊田耕一

(同志会)

### 敦賀市立地適正化計画について

## 問

居住を誘導する区域は中心市街地ということですが、敦賀市の人口の半分を占める中郷地区、粟野地区の居住誘導区域の外側にあるエリアについて、どのように考えているのか。

## 答

今後も良好な住環境の維持保全を図り、中郷地区と粟野地区の交通結節点となるコミュニティバスの乗り継ぎ拠点を設け、生活サービスにアクセスできる環境を保持し、将来において持続可能な都市構造の構築につなげたい。

## 問

今後も公共交通機関を充実させたいが、立地適正化計画を執行することにより期待される効果については、どのように考えているのか。

## 答

まちなか居住の推進など各種誘導施策の推進により、暮らしやすく利便性の高い都市環境が創出され、子どもから高齢者まで笑顔があふれ、安心して暮らし続けることができる、持続可能なまちづくりが実現していくと考えている。

## 一般質問



大塚佳弘

(公明党)

### 敦賀市のバリアフリー化によるまちづくりについて

## 問

新幹線開通も踏まえながら魅力あふれる都市づくりと、その理念を継承するために、バリアフリー改正法に基づいた内容を追加して新たなバリアフリー構想をつくるのはどうか。

## 答

計画の見直しも当然重要だが、4年後に迫った北陸新幹線開業に向けて、実効性のある部分をまずは推し進めていくことが現時点では重要である。

### 新水道ビジョンについて

## 問

水道法改正による今後の新水道ビジョン策定の今後の予定は。

## 答

平成29年度より策定を進めており、これまで6回の策定検討委員会と、1回の意見交換会を行った。厚労省の新水道ビジョンの策定目標の安全、強靱、持続の観点から、第6次敦賀市総合計画と現行の水道ビジョンを踏まえ策定している。現在は、委員会や意見交換会で各委員の意見を取りまとめている。

### 議会の傍聴について

市議会の活動や市政の進行状況など、詳しいことを知りたい方はぜひお越しください。

#### 傍聴の流れ

受付簿に氏名、住所、年齢をご記入の上、交付される傍聴券を持って傍聴席または委員会室傍聴席にお入りください。  
傍聴を終え、退場される際には、傍聴券を返還してください。

#### 本会議の傍聴

本会議は一般に公開され、個人でも団体でも自由に傍聴することができます。

受付…市庁舎5階傍聴者ロビー  
定員…48人(先着順)

#### 委員会の傍聴

各常任委員会・特別委員会は原則として公開していません。  
受付…市庁舎5階議会事務局窓口  
定員…10人(先着順)



一般質問



中野史生  
(市政会)

保育園の現状と今後のあり方について

**問** 保育園に入園させるための優先順位はあるのか。あるとするとどういった条件なのか。また、条件がない場合は保育園の近隣地域の乳幼児を優先して入園させることはないのか。

**答** 入園の優先順位については、保護者の就労の時間、出産、疾病ほか看護、求職活動などの保育の必要性、ひとり親家庭生活保護世帯、在園している兄弟がいる場合等をもとに順位を決定している。

**問** 地区の乳幼児を最優先し、定員に余裕がある場合は校区外からの募集をし、その中で抽せんする方法を検討することはできないか。

**答** 全ての方が第1希望の園に入園することは、施設や保育士の確保を含めて困難な状況である。この現状のもと、保育を必要とする方の希望を最優先することとし、敦賀市全体で施設の改築改修を検討する時期なので、各地区の今後の人口推移等を見込み、適切な施設配置や規模となるよう検討していきたい。

一般質問



立石武志  
(同志会)

原子力などエネルギー政策について

**問** 政府が示した高速炉戦略ロードマップについて、今後この敦賀でどのように進めていくかなどの内容説明が一切ない。新たな拠点化計画について、市長の見解を問う。

**答** もんじゅ周辺での高速炉開発及び原子力研究における人材育成の拠点化に向けた取り組みや、雇用確保に向けた取り組みなどが目に見える形で進められるよう引き続き求めていく。

民間最終処分場問題の今後について

**問** 民間最終処分場の対策工事は今後管理費用負担が発生する。処分場に対する産業廃棄物特別措置法期限は、2022年度までに安全宣言ができるなければ財政支援が打ち切られ、新たな財源問題が起きる。市長の見解を求めます。

**答** 今後の費用は引き続き搬入団体に対し必要な説明等を実施し、費用負担へのご理解をいただくよう取り組んでいく。

一般質問



今大地晴美  
(無所属)

敦賀ムゼウムについて

**問** 行政は、最少の経費で最大の効果を上げなければならない。この事業の経費は最小なのか、市民にとって、ムゼウムの最大のメリットは何かを問う。

**答** 経費については、十分圧縮して出している。市民にとってのメリットは、顧客がふえて経済が活性化する。あるいは、子どもたちが人道について学んで敦賀に誇りを持つことになる。

入館者数10万人として、年間運営費は指定管理者で1260万円、直営方式で700万円の赤字である。

**問** 市長は赤字でもツケを回さないと明言しているが、この事業がツケにならない理由を問う。

**答** 敦賀市の市民性というのは、優しさというのテーマになってくるところと思う。その中で新ムゼウムは、それを知ってもらおう施設になっていく。自分たちが改めてそれに気がつく施設にもなっていくので、ツケにならないと考えている。

一般質問



浅野好一  
(市政会)

園庭、校庭の芝生化について

**問** 敦賀市の11の公立保育園の内、現在6園が園庭芝生化されているが、残された5園も再度検討をお願いしたい。また、小学校校庭芝生化について所見を伺う。

**答** 保育園施設の改修やアプローチの改修ができるのであれば検討したい。また、小学校校庭の芝生化は現段階では難しいが、各学校のPTAで話し合ってはどうかと考えている。

スマート農業について

**問** 農業の人手不足、高齢化に対する農業労働力の軽減のため、スマート農業導入に対する市としての考え方は。また、農家組合の獣害対策へのIoTの導入による負担軽減策は。

**答** 今後先進事例を踏まえて自動給水システムやドローンの導入等を研究していきたい。農家組合の有害獣捕獲檻の捕獲情報通知システムは今後研究の上、各農家組合に紹介していきたい。

## 一般質問



山本貴美子  
(無所属)

### 子育て環境の改善について

## 問

公立保育所では未満児の入園希望がふえ、増改築をしてきたため部屋にトイレがないなど不便。今後の改築、改修計画はあるのか。

## 答

計画を立案し、平成32年（令和2年）度以降、実施する。

## 問

子どもが遊ぶ施設で、木のおもちゃなど想像力を豊かにし、五感を刺激して発達を促すようなおもちゃを整備すべきではないか。

## 答

充足していると思うが、今後、アンケートも含め検討する。

### 新幹線開業に伴う在来線の第三セクター化の問題について

## 問

普通列車の本数の確保、快速列車の運行を求めるとともに、運賃を値上げしない取り組みが必要と考えるが。

## 答

福井県や並行在来線対策協議会に対し要望していきたい。

## 一般質問



石川栄一  
(政志会)

### 地域活性化のための集客交流拠点の推進について

## 問

移転拡充に着手することとなった人道の港敦賀ムゼウムはこれからの市の顔と呼べるものであり、敦賀でしか確立できないブランドである。これはまさにオンラインワンの文化施設である。そして文化教養施設であるとともに、一つの大きな観光資源、また集客交流拠点施設と考えるが、市長の見解を伺う。

## 答

人道の港敦賀ムゼウムは、世界でオンラインワンの地域資源であり、国内外に向けて発信できるコンテンツである。そして、文化教養施設として、次世代を担う敦賀の子どもたちが平和の尊さや命の大切さについて、みずからの故郷の歴史を学び、体感することができる場所である。既に国内外から数多くの方々来館しているが、新ムゼウムを整備し、機能を拡充することによって、観光資源としてさらにレベルアップを図り、各国大使、総領事といった在外公館の方々、杉原サバイバーやそのご家族とご親族、敦賀とのゆかりの深い方々との交流をさらに深めていきたいと考えている。

## 一般質問



山崎法子  
(公明党)

### 障害者支援について

## 問

現段階における生活介護施設整備の進捗状況についての説明と、受け入れ事業者名についてお聞きする。さらに、障害者を介護している親の高齢化による不安解消のための施設を拡充整備してはと考えるが、考えを伺う。

## 答

受け入れ事業者は「敦賀市社会福祉事業団」である。桜ヶ丘町に定員25名規模の施設を建設予定で、利用者の受け入れについては平成32年（令和2年）度の早い時期に受け入れる予定と聞いている。

障害者の重度化や親亡き後を見据え、相談、緊急時の受け入れ、居住支援のための機能を有した、「地域生活支援拠点」等は本市には整備されていないが、平成32年（令和2年）度までに1カ所整備することを障害者福祉計画において目標としている。

親の高齢化については大きな課題と認識しており、「地域生活支援拠点」等の整備をはじめ、さまざまな福祉施策を通じて保護者の不安解消に努めていきたい。

## 一般質問



馬淵清和  
(政志会)

### ハーモニアスポリス構想策定事業について

## 問

道路網可能性調査業務の道路網のルート、概略設計等それぞれの調査結果についてお聞きする。

## 答

区間延長は、国道27号の萩野交差点を起点とし、高島市側の国道161号湖北バイパスを終点とした現道を含め総延長約21キロメートル。また、概算費用については、現在、費用対効果の算定作業とあわせて調査しており、計画が完成次第、示したいと考えている。

## 問

市長は、本当にこの事業を推進するの。この計画を国へ申請しても事業採択されるのか、財源の問題等を含め懸念する。この道路云々よりも、私は国道161号の整備を積極的に促進すべきと考えるがいかがか。

## 答

敦賀高島間の連絡道路の事業化というのには相当な時間がかかる。2路線の整備ということに対しては、タイムラグがあり、競合するものでなく2つともやっていく上で構想を進めていく。



一般質問



前川和治

(無所属)

移住定住促進について

問

市外からの移住者の受け入れも大事だが、一番大事なのが、敦賀で生まれ育った若者たちが進学、就職という形で市外から帰ってくることでと考えるが、おおい町のような進学サポート事業(新奨学金制度)を導入してはどうか。

答

おおい町の制度を適用するには財源の問題があるので、少なくともおおい町の効果等を見きわめていきたい。

市営住宅について

問

市営住宅の空き家は、512戸あり非常にもったいない。放置しておく部屋は傷み、家賃収入は入らず、入居先が限定されるといった悪条件ばかりである。市営住宅の有効活用は、市民にとっても有益である。あり方を見直すべきだと考えるが、見解を問う。

答

あり方については見直す時期に来ているため検討する。管理戸数についても2020年度で再度検討する。

一般質問



田中和義

(市政会)

街路樹管理について

問

街路樹は町並みの景観や、周辺の温度の上昇を抑えるというようなあらゆる効果が期待される。しかし平成30年、名古屋市で街路樹が倒れ、走行中の車に接触した。過度の剪定で木が弱って突然倒れることもあり、人身事故になりかねない。通学路に街路樹が植えられている場所もあるので、小範囲でもポイントごとの点検を早急に行い、診断マニュアル及び、再手指針の作成を提案するがいかがか。

答

通学路に関しては、今後、県とも協議しながら計画的な点検が必要ないか検討していく。

ムゼウム移転新設について

問

ムゼウムのモニュメントは、どのようなものができるのか、どれくらいの大きさなのか、何も説明を受けていない。5500万円もかけてつくる必要がないと感じている。どうお考えか。

答

議会の意見を踏まえ、ゼロベースから検討をさせていただく。

一般質問



北川博規

(市民クラブ)

虐待への対応について

問

子どもへの虐待に関する状況をどのように把握しているのか。

答

保育園や学校、近隣住民の方などからの情報提供があると、詳細な内容を確認し、虐待通告として受理している。平成29年度の児童虐待件数は63件。平成30年度は平成31年1月末時点で58件である。

問

虐待をなくしていく、命を守っていくというのは大人の使命だと思うが、教育長と市長の見解を伺う。

答

法に従い、組織として、ためらうことなく通告を行うことを学校のスタンスとして常に持ち続けている。今後も子どもたち一人一人が安心して安全な生活ができるよう、学校の校長先生方と連携して対応していきたい。問題解決のためには、保育所や学校等の職場においても、虐待やその疑いのある児童に気づいた場合は、現場で抱えることなく、直ちに児童相談所や児童家庭課、警察に連絡することが必要であると考えている。

議会だよりをスマホでご覧いただけます

自治体広報紙を配信する無料アプリ「マチイロ」から議会だよりを閲覧できるようになりました。

閲覧の流れ

マチイロをダウンロードし、住んでいる地域として「敦賀市」を登録すると、議会だより発行のお知らせがスマートフォンまたはタブレット端末に届き、アプリで読むことができます。

利用上の注意

- ・マチイロは、株式会社ホープが作成したものです。
- ・アプリ閲覧中に表示される広告の内容については、市は一切責任を負いません。
- ・アプリのダウンロードや閲覧による通信料は利用者負担となります。



ダウンロード用QRコード

# 審議結果一覧

平成31年第2回定例会では、平成30年度各会計補正予算案8件、平成31年度各会計予算案9件、条例案14件、一般・人事議案17件、報告議案2件、請願4件が審議されました。

各議案等の審議結果については、次のとおりです。

## 市長提出議案

### 1 予算

件名	付託委員会	結果
平成30年度敦賀市一般会計補正予算（第8号）	予算決算	可決
平成30年度敦賀市国民健康保険（事業勘定の部及び施設勘定の部）特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
平成30年度敦賀市介護保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
平成30年度敦賀市産業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
平成30年度敦賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
平成30年度市立敦賀病院事業会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
平成30年度敦賀市水道事業会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
平成30年度敦賀市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
平成31年度敦賀市一般会計予算	予算決算	可決
平成31年度敦賀市港湾施設事業特別会計予算	予算決算	可決
平成31年度敦賀市国民健康保険（事業勘定の部及び施設勘定の部）特別会計予算	予算決算	可決
平成31年度敦賀市介護保険特別会計予算	予算決算	可決
平成31年度敦賀市産業団地整備事業特別会計予算	予算決算	可決
平成31年度敦賀市後期高齢者医療特別会計予算	予算可決	可決
平成31年度市立敦賀病院事業会計予算	予算決算	可決
平成31年度敦賀市水道事業会計予算	予算可決	可決
平成31年度敦賀市下水道事業会計予算	予算決算	可決

### 請願

件名	付託委員会	結果
「消費税いま上げるべきではない」の意見書を、国へ提出を求める請願	総務民生	不採択
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の実行を求める意見書提出に関する請願	総務民生	不採択
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	総務民生	不採択
幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出に関する請願	文教厚生	不採択

### 2 条例

件名	付託委員会	結果
敦賀市工場立地法に基づく緑地等に関する準則を定める条例制定の件	産経建設	可決
敦賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正の件	総務民生	可決
敦賀市公共施設整備基金条例の一部改正の件	総務民生	可決
敦賀市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正の件	総務民生	可決
敦賀市港湾附属施設使用料徴収条例の一部改正の件	産経建設	可決
敦賀市船舶給水条例の一部改正の件	産経建設	可決
敦賀市公設地方卸売市場条例の一部改正の件	産経建設	可決
敦賀市温泉給湯条例の一部改正の件	産経建設	可決
敦賀市立学校設置条例の一部改正の件	文教厚生	可決
敦賀市病院事業の設置等に関する条例の一部改正の件	文教厚生	可決
敦賀市水道事業給水条例の一部改正の件	産経建設	可決
敦賀市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正の件	産経建設	可決
敦賀市下水道条例の一部改正の件	産経建設	可決
敦賀市集落排水処理施設の管理に関する条例の一部改正の件	産経建設	可決

### 3 一般・人事

件名	付託委員会	結果
市道路線の廃止の件	産経建設	可決
市道路線の認定の件	産経建設	可決
人道の港敦賀ムゼウム新築工事請負契約の件	産経建設	可決
人道の港敦賀ムゼウム機能拡充に係る展示製作業務請負契約の件	産経建設	可決
敦賀市第2産業団地整備事業分譲地C造成工事請負契約変更の件	産経建設	可決
損害賠償の額の決定及び和解の件	総務民生	可決
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める件	—	同意
敦賀市農業委員会委員の任命につき同意を求める件（10件）	—	同意

### 4 報告

件名	結果
専決処分事項の報告の件（損害賠償の額の決定及び和解）（2件）	報告のみ

# 議会日誌

平成 30 年 12 月 19 日以降の主な議会活動の紹介です。

12月	27日(木)	全員協議会
	28日(金)	議会運営委員会
1月	8日(火)	全員協議会、本会議(臨時会)
	18日(金)	文教厚生常任委員会所管事務調査
	21日(月)	議員説明会、各派代表者会議
	25日(金)	広報広聴委員会
	30日(水)	各派代表者会議
2月	8日(金)	各派代表者会議、広報広聴委員会
	14日(木)	議会運営委員会
	18日(月)	議員説明会
	21日(木)	全員協議会、本会議(3月定例会開会)、原子力発電所特別委員会、文教厚生常任委員会
	22日(金)	予算決算常任委員会全体会・分科会(補正)
	26日(火)	予算決算常任委員会全体会(補正採決、当初)
27日(水)	予算決算常任委員会分科会(当初)	
3月	6日(水)	議会運営委員会、本会議(補正採決、一般質問)
	7日(木)	本会議(一般質問)
	8日(金)	本会議(一般質問)
	11日(月)	総務民生・産経建設・文教厚生常任委員会
	12日(火)	原子力発電所・新幹線対策特別委員会
	13日(水)	市庁舎建設対策特別委員会
	14日(木)	予算決算常任委員会全体会(当初採決)、広報広聴委員会
19日(火)	議会運営委員会、全員協議会、本会議(3月定例会閉会)	
4月	21日(日)	敦賀市長選挙投票日
5月	7日(火)	議員連絡会、新議員対象説明会
	10日(金)	各派代表者会議
	17日(金)	各派代表者会議
	24日(金)	本会議(5月臨時会)

## 敦賀市議会ホームページにアクセス!

以下のような情報を公開しています

- ・過去(平成22年から)の本会議の映像
- ・議員について
- ・議会について
- ・議会報告会について
- ・議会だより

[http://www.city.tsuruga.lg.jp/about\\_city/parliament/index.html](http://www.city.tsuruga.lg.jp/about_city/parliament/index.html)

敦賀市議会 検索

電話…22-8157  
Eメール…[gkai@ton21.ne.jp](mailto:gkai@ton21.ne.jp)  
発行…敦賀市議会  
住所…敦賀市中央町2丁目1番1号

敦賀市議会では、議会だよりのほか、議会報告会やテレビ中継、インターネット中継など、議会のことを知っていただく機会を数多くご用意しています。  
ご意見やご質問がありましたら、左記までご連絡ください。

編集後記

## 6月定例会の日程(予定)

6 June 2019						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
9	10	11	12	13	14	15
16	17 本会議	18 予算決算 常任委員会	19	20	21	22
23	24	25 本会議 (代表質問)	26 本会議 (代表質問・ 一般質問)	27 本会議 (一般質問)	28 常任委員会	29
30	7/1 特別委員会	2 特別委員会	3 予算決算 常任委員会	4	5	6
7	8 本会議 (報告・採決)	9	10	11	12	13